

小4国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 89.4%

ねらい：漢字の読みと書きが正しく答えられるかを問う。

分析と対策：筆順や画数に注意が必要な漢字は、ふだんから気をつけていねいに書く練習をしましょう。

2 漢字辞典の使い方 64.2%

ねらい：漢字辞典の使い方や、部首・総画数について理解を問う。

分析と対策：わからない漢字は漢字辞典で調べる習慣をつけましょう。また、漢字辞典の特ちょうを知り、状況に応じて調べ方を変え、効率よく調べられるようになります。漢字の読み方がわかるときは、音訓索引を使うことができます。部首がわかるときは、部首索引を使うことができます。それらがわからない場合であっても、総画数がわかれば総画索引を使うことができます。

3 こそあどことば 80.0%

ねらい：「こそあどことば」の使い分けについて理解を問う。

分析と対策：もの・ことがらを表すもの、場所を表すもの、方角を表すもの、性質や状態を表すものを、「こ」・「そ」・「あ」・「ど」ごとに整理して覚えておきましょう。直前でのべたことばをもう一度くり返すのではなく、「こそあどことば」におきかえていることを理解し、そのうえで、どのことばを指しているかをとらえられるようにしましょう。

4 詩と鑑賞文の読みとり 53.8%

ねらい：詩の作者の思いや鑑賞文の筆者ののべたいことが正しく読みとれるか問う。

分析と対策：この詩では、「できない」ことが多いと思えるものでも、見方を変えれば「できる」ことが見つけられるということを伝えています。鑑賞文は、「こゆび」と「人間」の生き方を重ね合わせています。(1)は詩の点から鑑賞文中の空らんに入ることばを読みとる問題です。(2)(3)は詩の細部を読みとる問題です。(4)(5)は鑑賞文から詩の主題を読みとる問題です。

5 物語の読みとり 39.7%

ねらい：登場人物の心情や場面の変化などを正しく読みとれるか問う。

分析と対策：雄太は、信くんと二人で観察していたつばめの巣がこわれてしまったことを知り、気落ちしていました。その後、つばめたちががんばって巣を直したことを知った雄太の気持ちが、どのように変化したのかを読みとりましょう。(1)は雄太の行動の原因を答える問題です。(2)(6)はつばめの巣の様子を答える問題です。(3)は雄太の様子を答える問題です。(4)はつばめの巣がこわれた理由を答える問題です。(5)は信くんが期待していることが何かを答える問題です。(7)は場面分けの問題です。(8)では本文と照らし合わせ、内容が正しいものを選びます。

全体の平均点は 58.8 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。